

明海日本語

14

2009. 2

論文

- 意見述べにおける日本人の論理展開についての一考察……荻原 稚佳子 (1)
- WWWを対象にしたコンピュータ・ディスクコース研究の試み……田辺 和子 (13)
- 新敬語「ス」の使用場面の拡大と機能の変化……………倉持 益子 (25)
- 書きことばにおける形容詞の使用状況
— 学習者と母語話者の比較 —……………木下 謙朗 (37)
- 韓国人日本語学習者の特殊拍の認知について
— 日本語母語話者との比較 —……………任 星 (49)
- 日本語母語話者と韓国人日本語学習者の感情表現
— プラス評価, マイナス評価に注目して —……………堀内 貴子 (59)
- 言語景観研究の現状について……………江 源 (67)
- 「キリスト・キリシタン」の意味と表記の変遷
— 国語辞書と青空文庫を中心に —……………李 明心 (77)
- 俳句歳時記にみる外来語……………山野 栄子 (85)

研究ノート

- ディベートにみられる終助詞「ね」「よ」「よね」の使用
— 日本語母語話者を対象に —……………鄭 智恵 (91)
- 日本語以外の言語を母語とする子どもと日本語教育
— 日本語指導における母語使用の必要性 —……………蘇 曉翠 (93)
- 中国人日本語学習者による促音の知覚判断方略について……孫 荃麟 (95)
- 商標の称呼のモーラ数が増加したときの類否判断に与える影響
— 語尾に「ス」「ズ」が付加して1モーラ増加した場合 — ……須賀 総夫 (97)
- 日本の多言語景観：デパートと歓迎ポスター……………井上 史雄 (99)
- Google ストリートビューを使っての言語使用調査
— 新宿区歌舞伎町の言語景観 —……………本間 勇介 (101)
- 『Google Scholar』の利点……………松田 直人 (103)
- 平成 20 (2008) 年度 卒業研究要旨……………荻原 稚佳子 (105)
- 編集後記……………井上 史雄 (121)
-

執筆者紹介（掲載順）

荻原稚佳子	明海大学外国語学部日本語学科	専任講師
田辺 和子	明海大学大学院応用言語学研究科博士後期課程	大学院生
倉持 益子	明海大学大学院応用言語学研究科博士後期課程	大学院生
木下 謙朗	明海大学大学院応用言語学研究科博士後期課程	大学院生
任 星	明海大学大学院応用言語学研究科博士後期課程	大学院生
堀内 貴子	明海大学大学院応用言語学研究科博士後期課程	大学院生
江 源	明海大学大学院応用言語学研究科博士後期課程	大学院生
李 明心	明海大学大学院応用言語学研究科博士後期課程	大学院生
山野 栄子	明海大学大学院応用言語学研究科博士前期課程	大学院生
鄭 智恵	明海大学大学院応用言語学研究科博士後期課程	大学院生
蘇 曉翠	明海大学外国語学部日本語学科	4年生
孫 荃麟	明海大学外国語学部日本語学科	4年生
須賀 総夫	明海大学大学院応用言語学研究科博士後期課程	大学院生
井上 史雄	明海大学外国語学部日本語学科	教授
本間 勇介	明海大学大学院応用言語学研究科博士前期課程	大学院生
松田 直人	明海大学大学院応用言語学研究科博士前期課程	大学院生

明海日本語

14

2009. 2

明海大学日本語学会

「明海日本語」編集規定

- (1) 本誌は、明海大学外国語学部日本語学会内の編集委員会によって編集される。
- (2) 掲載論文は、明海大学外国語学部日本語学会会員および学术交流提携校の教員ならびに明海大学大学院応用言語学研究科関係者によるものとする。
- (3) 論文は、未公刊の学術論文に限る。
- (4) 論文の分量は、ワープロ打ちで、A4判10枚（12,000字程度）以内とする。
- (5) 論文の採否は、編集委員会が決定する。
- (6) 論文の提出方法は、電子メール送信又はフロッピー郵送に限る。
- (7) 原則として、毎年1回、学年度末に発行する。

（平成18（2006）年2月15日修正）

明海日本語ホームページ

<http://kite.meikai.ac.jp/japanese/meikainihongo/>

電子メールアドレス “明海日本語” <meikai_nihongo@yahoo.co.jp>

「明海日本語」第14号

2009年2月24日 印刷

2009年2月28日 発行

編集者 明海大学日本語学会

発行者 代表者 水谷 信子

発行所 明海大学日本語学会

〒279-8550 千葉県浦安市明海8

電話 047-355-5120

印刷所 (株) 外為印刷

〒111-0032 東京都台東区浅草2-29-6

電話 03-3844-3855

MEIKAI NIHONGO

Meikai Japanese Language Journal

No. 14

2009

CONTENTS

Articles

- A study of Japanese Rhetorical Patterns
in Giving OpinionsOGIWARA, Chikako (1)
- Discourse Analysis of Computer-Mediated Communication
on the WebTANABE, Kazuko (13)
- The Expansion of the Usage and Variation of the Function
of the New Honorific Expression “Su”KURAMOCHI, Masuko (25)
- The Current Conditions of the Usage of Adjectives in Literary Japanese
— A comparison between Learners
and Native Speakers —KINOSHITA, Noriaki (37)
- On the Recognition of Japanese Special Morae
in Koreans Learning Japanese:
A Comparison with Native SpeakersREN, Xing (49)
- Expressions of Feelings by Native Japanese Speakers
and Korean Learners of Japanese:
Focusing on Pluses and MinusesHORIUCHI, Takako (59)
- The Current Research Situations
of Linguistic LandscapeJIANG, Yuan (67)
- The Change of the Meanings and Transcriptions of *kirisuto* and *kirisitan*:
Focusing on Japanese Dictionaries and Aozora Library ...LEE, Myungsim (77)
- Loan words in the Glossary
of Seasonal Terms for HaikuYAMANO, Eiko (85)

Study Notes

- The Usage of Japanese Sentence-Final Particles “ne” “yo” “yone”
in Debates: A Focus on Native SpeakersCHENG, Chih Hui (91)
- Japanese Education for Children whose Native Language is not Japanese:
The Requirement of the Usage of the Learner's Native Language
in Japanese EducationSU, Xiaocui (93)
- On Judging the Perception of the Japanese Doubled Consonant
in Chinese Learners of JapaneseSUN, Quanlin (95)
- The Effect of an Increase in the Number of Morae on the similar/
non-similar Decision of Two Trademark Appellations:
Cases of One-mora Increase by Addition
of “su” or “zu” to the End of a WordSUGA, Fusao (97)
- The Multilingual Landscape of Japan:
Department Stores and Welcoming PostersINOUE, Fumio (99)
- Linguistics Usage Survey using Google Street View:
The Linguistics Scene of Kabukicho, Shinjuku-kuHOMMA, Yusuke (101)
- The Advantage of the “Google Scholar”MATSUDA, Naoto (103)
- 2008 Graduation Study ListOGIWARA, Chikako (105)
- Editor's PostscriptINOUE, Fumio (121)

MEIKAI NIHONGO GAKKAI

Meikai Japanese Language Study Society
Akemi 1 Urayasu-Shi, Chiba, Japan